

令和6年度

王寺町の予算

区分		予算額	対前年増減比	
一般会計	歳入	122億7,000万円	+ 2.9%	
	歳出			
国民健康保険特別会計	歳入	22億5,300万円	▲ 6.8%	
	歳出			
後期高齢者医療特別会計	歳入	5億1,200万円	+ 7.3%	
	歳出			
介護保険特別会計	歳入	20億5,000万円	▲ 0.7%	
	歳出			
水道事業会計	収益的①	収入	6億6,882万円	+ 5.1%
		支出	8億5,550万円	+ 18.9%
	資本的②	収入	4,281万円	+ 104.5%
		支出	3億1,877万円	▲ 33.0%
下水道事業会計	収益的③	収入	10億2,420万円	▲ 0.4%
		支出	9億9,665万円	▲ 3.0%
	資本的④	収入	3億672万円	+ 13.1%
		支出	6億3,978万円	+ 12.6%

令和6年度の予算が決まりました。限られた財源をどのように活かし、サービスを行っていくのか。予算概要をご紹介します。

まちの将来像である、「人とまちがきらめく和（やわらぎ）のふるさと王寺」の実現をめざし、王寺町総合計画で掲げる6項目のまちづくり目標に即して、主な事業内容も次ページから紹介します。

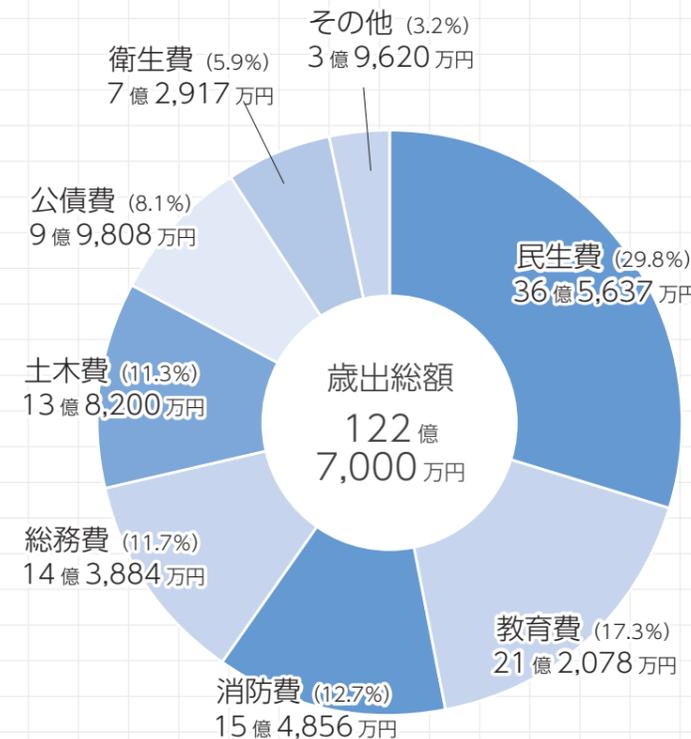
- 01 | 住民に開かれ自立するまちづくり
- 02 | 快適で暮らしやすいまちづくり
- 03 | 安全で安心に暮らせるまちづくり
- 04 | 健やかに暮らせるまちづくり
- 05 | 人を育み みんなが学べるまちづくり
- 06 | 活力とにぎわいのあるまちづくり

図政策推進課（内線 209）

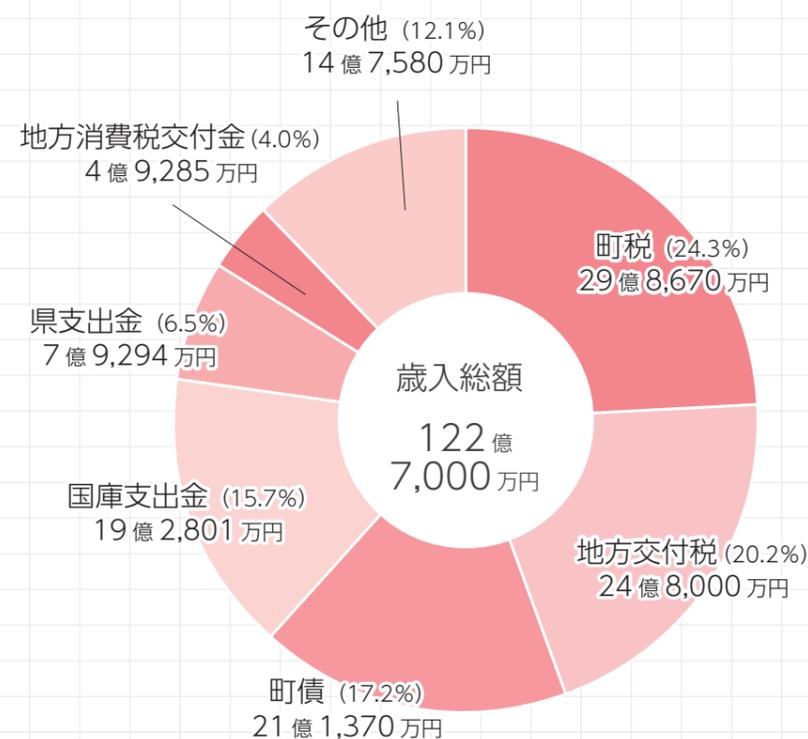
①水道事業等の経営活動により発生する収入（水道料金等）と支出（県水受水費等）／②④施設の建設、改良などに関する収入と支出
③下水道事業の経営活動により発生する収入（下水道使用料等）と支出（施設の維持管理経費・減価償却費等）

民生費	子育て、高齢者、障害者福祉、医療費助成などにかかる経費です。
教育費	義務教育学校をはじめとする子どもたちの教育にかかる費用のほか、スポーツ施設、図書館などの社会教育にかかる経費です。
消防費	泉の広場防災公園の整備にかかる費用のほか、火災予防や水防など、災害対策にかかる経費です。
総務費	コミュニティや広報、徴税、戸籍、住民基本台帳、選挙などの事業にかかる経費です。
土木費	畠田駅前の整備にかかる費用など、都市計画、道路、橋、河川、公園等の整備にかかる経費です。
公債費	町が借り入れた町債の元金や利子の返済にかかる経費です。
衛生費	がん検診、予防接種のほか、健康づくり、環境衛生、ごみの収集・処理などにかかる経費です。

一般会計の歳出



一般会計の歳入



町税	住民の皆さんから納められた税金。王寺町では町民税と固定資産税が、町税全体のおよそ9割を占めます。
地方交付税	所得税など国の税金の一部が毎年、市町村へ配分されます。全国どの市町村でも必要最低限の行政サービスを行うことができるよう交付されるものです。
町債	世代間の負担の公平性の確保から、主に建設事業の財源として、国や銀行等から借り入れるものです。
国庫・県支出金	特定の事業を行う際に、その財源として国・県から支出される負担金や補助金などです。
地方消費税交付金	奈良県に配分される地方消費税のうち、人口や従業者数に応じて、市町村ごとに交付されるものです。

NEW

創エネ・省エネシステム等 普及促進事業

個人が居住する一戸建て住宅への家庭用燃料電池(エネファーム)や家庭用リチウムイオン蓄電池、さらに災害による停電時に電気自動車やプラグインハイブリッド車に蓄えた電気を自宅で使用できるようにするV2H (Vehicle to Home) の設置費用に対して補助を行うほか、県内初の取組として、電気自動車及びプラグインハイブリッド車を個人が購入する場合の費用についても補助を行います。

予算額 **600** 万円

王寺駅北エリアのまちづくり

中央公民館跡地について、人工芝舗装、休憩スペースの設置、電気や水道といったインフラ機能も備えたコミュニティ空間の整備に加え、耐震性貯水槽の設置を行うなど、防災空間を兼ねた広場として整備を行います。また、令和5年度に引き続き、ワークショップやセミナーを開催し、今後の社会実験に向けた検討を行います。

予算額 **1億8700** 万円 (令和5年繰越)
1500 万円 (令和6年)

旧小学校跡地整備事業 (王寺小学校・王寺北小学校)

王寺北義務教育学校の開校により廃校となった旧小学校(王寺小学校、王寺北小学校)の、校舎の解体除却工事を進めます。

予算額 **11** 億円

まちづくり協議会設立に 向けた取組み

地域課題の自主的な解決に取り組む「まちづくり協議会」について、地域の方々の交流や設立に向けての準備を支援し、令和7年4月の設立を目指します。

予算額 **133** 万円



- 01 | 住民に開かれ自立するまちづくり
- 02 | 快適で暮らしやすいまちづくり
- 03 | 安全で安心して暮らせるまちづくり

自転車ヘルメット購入補助

道路交通法の改正により、すべての自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されました。自転車事故のリスクの高い子ども(満18歳以下)と高齢者(満65歳以上)のヘルメット購入補助を引き続き行います。

▶補助額: 1/2 (上限3千円)



予算額 **45** 万円

NEW

ハザードマップの改定

内水による浸水想定区域と避難所等の情報を住民の皆さんにわかりやすく提供するために「内水ハザードマップ」を追加し、避難にかかわる警戒レベルや指定緊急避難場所、避難行動に関する情報なども合わせて周知し、防災意識の向上をはかります。

予算額 **872** 万円

畠田駅前線整備事業

畠田駅へのアクセスの利便性と安全性向上のため、歩道の確保や路線バス、タクシー等の車両の乗り入れが可能な駅前広場を整備します。引き続き、事業用地の取得を進めるとともに、建物等補償調査を進めていきます。

予算額 **3億3,300** 万円

NEW

広報紙 音声読み上げ・多言語対応

スマートフォンのアプリを通じて多言語にも対応した音声読み上げ機能を追加し、視覚障がい者への合理的配慮など、情報のバリアフリー化をはかります。



予算額 **50** 万円

NEW

第2子目以降の保育料完全無償化 (令和7年度~)に向けた取組み

来年4月に旧王寺幼稚園跡地に認定こども園が開園し、受け皿が確保できることから、0歳児から2歳児までの第2子目以降に係る保育料について、令和7年度から在園要件を撤廃し完全無償化を行うため準備を進めます。

予算額 116万円

NEW

認定こども園整備事業

旧王寺幼稚園の跡地を活用した、民間（社会福祉法人片岡の里保育園）による「認定こども園」の整備に対して補助を行います。
(令和7年4月開園予定、定員90人)

予算額 2億4,000万円

NEW

産婦健康診査 新生児聴覚検査費用助成事業

産後2週間、産後1ヶ月の産婦のころとからの健康状態を確認する健診費用の一部助成を開始するほか、出生後間もない赤ちゃんに実施する難聴障がい早期発見のための聴覚検査費用の一部助成を開始します。

予算額 284万円

拡大

緊急通報装置貸与事業

対象を従来の「身体の状態から健康に不安のあるひとり暮らし高齢者」に加え、新たに65歳以上の高齢者と要介護認定者のみで構成される「老老介護世帯」や「65歳以上の高齢者と重度障がい者のみで構成される世帯」にも拡大いたします。

(介護保険特別会計) 予算額 184万円



04 | 健やかに暮らせるまちづくり

05 | 人を育み みんなが学べるまちづくり

拡大

児童手当給付事業

令和6年10月分以降、国の制度改正に合わせて児童手当支給対象が拡大されます。

- 「中学生まで」から「高校生世代まで」に拡大
- 第3子以降は、高校生まで一律で月3万円支給
- 所得制限が撤廃され、全ての児童を対象に支給

予算額 4億1,787万円

拡大

子ども医療費助成事業 [現物給付※を高校生世代まで]

令和6年8月診療分より現物給付の対象範囲を「未就学児まで」から「高校生世代まで」に拡大し、幅広く子育て世帯の経済的負担の軽減をはかります。

※現物給付とは…一つの病院ごとに一部負担金のみを払うこと（一部負担金一月500円、2週間以上入院の場合1,000円）。ただし奈良県内に限る。

予算額 9,322万円

NEW

地域活動支援センターを 活かした居場所づくり事業

障がいのある人の創作的活動または生産活動の機会の提供や、社会交流を促進する機能を有する地域活動支援センターで、引きこもり状態にある人や家族が集い、意見交換ができる居場所づくり事業を開始します。

予算額 36万円

我が事・丸ごとの 地域づくり推進事業

住民が主体的に地域課題を把握し、解決を試みる体制づくりを、社会福祉協議会がコーディネーターとしての役割を担いながら、「地域のつながりづくり」「顔が見える関係づくり」を支援します。

- こども食堂
- サロン活動 等

予算額 475万円

王寺町制施行100周年 に向けたPR事業

令和8年2月11日に迎える町制施行100周年を記念した広報プロモーション・イベント企画を実施します。

- 特設PRサイトの制作
- 記念映像の制作
- 記念誌の発行
- 記念講演会の開催 等

予算額 1,284万円

NEW

全国大会等出場激励金

文化芸術やスポーツの分野で優秀な成績を収め、全国大会等に出場する個人や団体の方々に対して、激励金を交付します。

- 個人：1万円
- 団体：5万円～

予算額 40万円

NEW

(仮称) スポーツフェスティバル 運営事業

従来の「町民体育大会」を見直し、誰もが気軽に参加できる「(仮称)スポーツフェスティバル」として、新たなスポーツ大会を開催します。

▶開催日：10月13日(日)

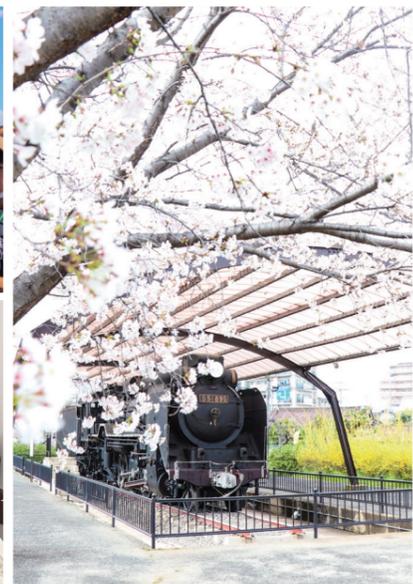
予算額 151万円

拡大

個別最適な学びの充実

基礎学力の定着に向け、総合学力調査の対象を5年生以降から全学年に拡大し、早期から一人一人の子どもの学力の状況を正確に評価するとともに、その結果を反映したAIによるデジタルドリルも対象を5年生から全学年に拡大して導入するとともに、学習支援スタッフを配置することで個別最適な学びの充実につなげていきます。

予算額 1,150万円



05 | 人を育み みんなが学べるまちづくり

06 | 活力とにぎわいのあるまちづくり

図書館で令和6年度の 予算書を読覧できます

8ページにわたり予算を紹介しましたが、町ではほかにもさまざまな課題に対応した事業を展開します。予算書を図書館に配架していますので、興味のある人はご覧ください。

女性活躍推進プロモーション事業

女性の職業生活における活躍推進のため、デジタル分野（ICT）を活用して仕事をする人材へとステップアップするための就労支援を実施します。

- ▶支援：2コース（初心者コース／中級者コース）
- ▶回数：各コース20回
- ▶場所：O-terrace（リーベル王寺西館1階）

予算額 450万円

王寺町観光協会補助金

- 歴史リレー講座の開催
- 鉄道イベント
- OJICHO WOOD PROJECT（森のスコール、特産品開発）
- オリーブ収穫祭（飲食イベント、収穫体験）

予算額 1,290万円

学校プール開放 および県営プール利用助成事業

夏季休業期間中、義務教育学校のプールを開放します。加えて、県営プール2か所の一部利用助成を行います。

- ▶一部利用助成施設
まほろば健康パークファミリープール（大和郡山市）
第二浄化センターファミリープール（広陵町）

予算額 466万円

文化・芸術イベントの開催

誰もが文化芸術に触れ、親しむことができる機会をつくるため、吹奏楽、ピアノ演奏や、王寺寄席などの多彩なイベントを開催します。

- 王寺寄席 7/15（月・祝）
- JAZZ コンサート 9/7（土）
- こども落語まつり 11/30（土）等

予算額 518万円